

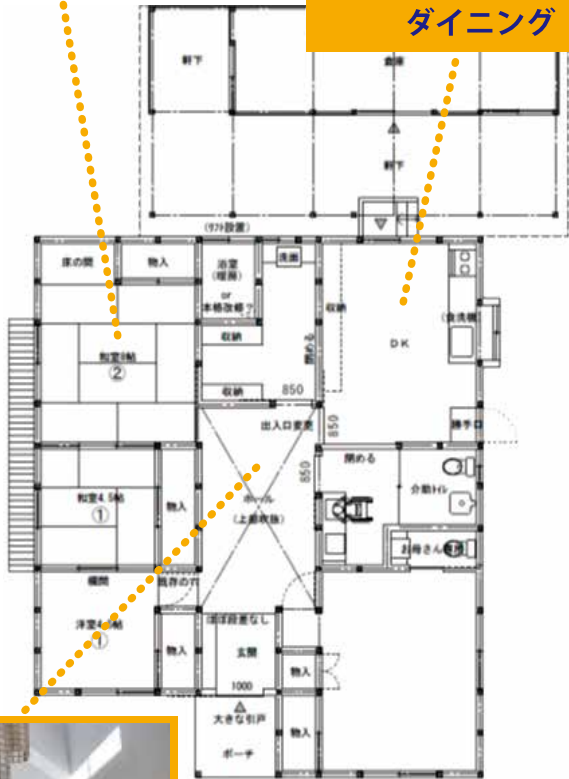
★間取り★



居室



ダイニング



リビング

二人用 8畳 1室
一人用 4.5畳
2室

徳島とも暮らしの家

【アクセス】

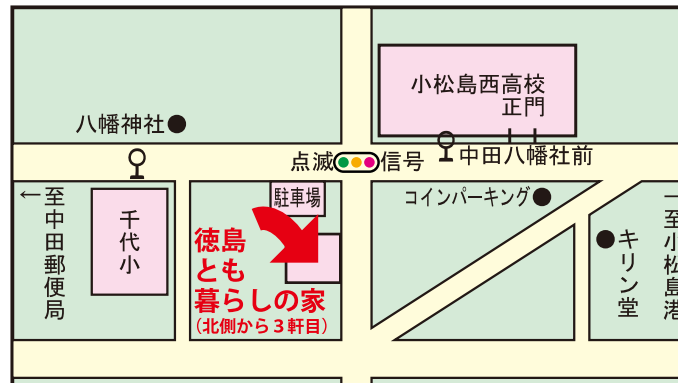
徳島駅から勝浦線・橘線乗車

中田八幡社前下車徒歩2分

J R牟岐線 中田駅下車 徒歩 10分

県道 120 号線 小松島西高校点滅信号から

住所：小松島市中田町字千代ヶ原 23 番地 4



★「木曜会」毎週木曜午後開催

家の公開日。ボランティア活動やご近所交流をしています。

★「ピアプレイス暖」がんを経験した人が ホッとする場所 毎月第三土曜午後開催

在宅ホスピス緩和ケアの理念や傾聴のトレーニングを受けたケアボランティアが、話を伺います。

【問い合わせ先】

特定非営利活動法人あわホームホスピス研究会
事務局 TEL 080-6283-1152

Email : awahh_npo@icloud.com

ホームページ「あわホームホスピス」で検索

～徳島とも暮らしの家～

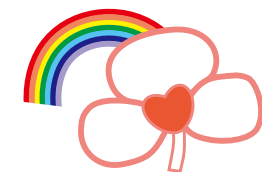
ふくい



特定非営利活動法人

あわホームホスピス研究会

<http://www.ahh-npo.org/>



手をあてる つながる

学びあう 熱い心

入居定員…5名

対象…年齢・病や障害など条件なし

特徴…介護医療に加え家族や友人の力も借りながら入居者同士おたがいさまで支えあう家族同士の交流がある。ご近所との付き合いがある。家族と一緒に過ごす時間や面会に制限がない。

体が不自由でもやれることがある。それが張りあいになる

いっしょに晩御飯のメニュー考えて

来週は孫が遊びに来るんだ。誕生日を祝ってやるから参加して



庭の草木や鳥をみたり外の空気にあたると季節の移り変わりを感じるね

スタッフは家族みたいに親身になってくれる。時には私が話を聴いてあげて暮らしの知恵を教えてあげることもあるよ。

部屋でいても皆の気配がするから淋しくないよ

こんなとき「徳島とも暮らしの家」を思い出してください

退院後、家に帰りたいけど、息子夫婦は県外、高齢の夫は膝腰が痛み、介護するのは無理

家族介護が限界で施設入所したけれど、なじめず笑顔もなくなっていつもの父らしくなく、つらい。

過剰な治療を受けることなく、自然な最期を迎えたい。

車椅子で退院することに。息子のいる東京に同居はとても無理。でも一人は不安。

抗がん剤の通院治療中。夫は、仕事をやすめない。小さい子供がいるから家にいたい。でも病状が進んだら、無理かもしれない。

医療処置が多く、自宅で介護するのは家族の負担が大きい。介護や処置を側で一緒に手伝ってくれたら安心

1カ月の費用

☆1対1で身の回りのこと、移動や移乗に手助けが必要な方

共同生活費

家賃、家屋営繕費、共有消耗品費、水光熱費、損害賠償保険（入居者）

85,000 円

食費

調理員人件費、食材、調味料、とりみ剤など

30,000 円

生活支援費

公的保険サービス以外のサポート

30,000 円

計

145,000 円

※介護・医療保険利用の費用、個人消耗品費などは上記以外にお支払いが必要です。

※契約成立時には一時預かり金（退去時返金）をいただきます。詳細は、見学面接時「利用案内書」をもとに説明いたします。

◆全国の仲間◆

ホームホスピスは、ご本人の最善を考え、穏やかで尊厳ある暮らしを支えています。快の体験を通し、希望や役割を見い出すことでのちは輝きます。一人ひとりのいのちに寄り添うこと、家族や身近な人たちの看取りができるよう支えることを目的としています。生きることの難しさに直面している方に家族やボランティア、専門職のチーム全員で知恵を出し合う総合ケアを提供する草の根市民活動です。（2004年宮崎県が発祥）全国ホームホスピス協会
<https://homehospice-jp.org/>